

はままつ ユニバーサルデザイン 国際シンポジウム2012

市民協働によるこれからのユニバーサルデザイン
～私にできることは？～



平成24年 2月9日(木) 13:15～17:00

会場：静岡文化芸術大学講堂(浜松市中区中央2-1-1)
定員：300人 ※直接会場へお越しください。
どなたでも参加いただけます。

参加費無料

基調講演Ⅰ ヨーロッパでのユニバーサルデザインの動向
フランチェスク・アラガイ (デザインフォアオール財団会長・スペイン)

基調講演Ⅱ これからの日本でのユニバーサルデザインの課題
坂東 真理子 (昭和女子大学学長)

パネルディスカッション 地域特性を踏まえてどう協働するか
コーディネーター 古瀬 敏 (静岡文化芸術大学教授)
パネリスト 狩野 徹 (岩手県立大学教授)
平子 哲夫 (佐賀県健康福祉本部長)
杉浦 政紀 (第2次浜松市ユニバーサルデザイン計画策定協働会議会長)
坂東 真理子 (昭和女子大学学長)
フランチェスク・アラガイ (デザインフォアオール財団会長)

主催：浜松市、静岡文化芸術大学

後援：静岡県

お問い合わせ先：浜松市役所 ユニバーサル社会・男女共同参画推進課
電話 053-457-2364 FAX 053-457-2750 E-mail: ud@city.hamamatsu.shizuoka.jp



はままつユニバーサルデザイン国際シンポジウム2012

テーマ：市民協働によるこれからのユニバーサルデザイン(UD) ～私にできることは？～

誰にとっても住みやすく、暮らしやすい浜松市にするために、私たち市民一人ひとりがどのようにすれば持てる力を発揮できるでしょうか？

市民の皆さんと協働で策定中の第2次浜松市ユニバーサルデザイン計画の中では、UDの実践に向けて市民協働を中心に据え、市民のみなさんのこれまで以上のより積極的な関与を期待しています。

今回のシンポジウムでは、UDのこれからの可能性を考え、知恵を結集していく機会として、国内外、さまざまな立場からの助言を得ながら、明日のUDのまち・浜松のあるべき姿を模索します。

基調講演・講師紹介



フランチェスク・アラガイ さん

経歴

バルセロナ生まれ。バルセロナ大学で治療教育を専攻し卒業。デザインフォアオール財団(スペイン)の会長。バルセロナ大学及びリスボン大学において、修士・博士課程で講師も務める。



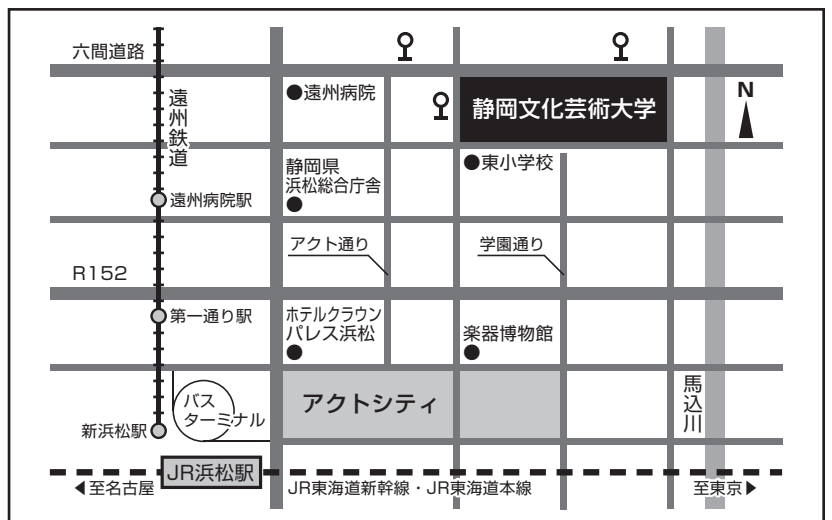
坂東 眞理子 さん

経歴

富山県生まれ。東京大学卒業後、総理府に入省。高齢社会や男女共同参画を担当、埼玉県副知事、ブリスベン総領事など、さまざまな仕事を経て、現在は昭和女子大学学長。2006年「女性の品格」著者。

<会場までのアクセス>

- ・JR浜松駅より徒歩15分。
- ・遠州鉄道「遠州病院駅」下車、徒歩8分。
- ・遠鉄バス
浜松駅北口バスターミナル10番のりば
バス停「文化芸術大学」下車
※系統番号70番「子安・笠井」行きは通りません
- ・浜松循環まちバス「く・る・る」
浜松駅北口バスターミナル12番のりば
「まちなか東ループ」(※お帰りは「西ループ」)
バス停「文化芸大」下車



申込は不要です。どなたでも参加できます。

※英語通訳、手話通訳、要約筆記あり ※託児あり(ご希望の方は、1月31日(火)までに連絡をお願いします。)

※車椅子使用や視聴覚障がいなど、サポートが必要な方は、事前にご連絡をお願いします。

※会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先 浜松市役所 ユニバーサル社会・男女共同参画推進課

電話 053-457-2364 FAX 053-457-2750 E-mail: ud@city.hamamatsu.shizuoka.jp